



野菜用

速乾性カルシウム肥料

バイカルティ®

◆成分◆ (%)

カルシウム CaOとして	34.0
-----------------	------

有機酸（蟻酸）カルシウム
高分子カルシウム

◆使用目的◆

- カルシウム補給
- チップバーン対策
- 生理障害対策
- 薬液乾燥促進
- 薬液付着性向上
- 薬液汚染軽減



荷姿及び包装
・ 1kg×20袋

製品特長

有機酸（蟻酸）カルシウムに高分子カルシウムを配合した粉剤です。十分なカルシウム補給と作物への付着性や乾きやすさなどの特徴があります。さらに、優れた溶解性と分散性による薬斑軽減などのはたらきがあるため、銅剤使用時期にも散布できます。また、当社亜リン酸製品（トップスコア・リン）との混用散布が可能です。

◇使用方法◇

葉面散布：500～1,000倍

農薬使用時期に散布可能

倍数、回数に制限はなし

作物	散布目的	散布時期
トマト ミニトマト	カルシウム欠乏（尻腐れ、チャック果、窓あき果、葉の縁腐れ、芯どまり）対策、薬液の乾燥促進	育苗時、本葉4・6枚時 各段開花2～3日前
白菜・レタス キャベツ	カルシウム欠乏（縁腐れ、チップバーン、芯腐れ）対策 薬液の乾燥促進	本葉4枚から5枚以降4～5回
ブロッコリー	カルシウム補給（花蕾腐敗対策）、薬液の乾燥促進	花蕾形成期前から 3～5回
キュウリ	カルシウム欠乏（落下傘葉、肩コケ、芯ヤケ）対策 薬液乾燥促進	定植以降 定期的散布
タマネギ	カルシウム補給（貯蔵性向上、健全生育）、 カルシウム欠乏（葉先枯れ）対策、薬液の乾燥促進	玉肥大期前から 3～5回
カボチャ	クリスタル果対策、果肉充実、健全生育、薬液の乾燥促進	定植以降 定期的散布
ピーマン	ピーマンのカルシウム欠乏（尻腐れ）対策、薬液乾燥促進	定植以降 定期的散布
ナス	ナスのカルシウム欠乏（ヘタ枯れ、ボケ果、尻腐れ）対策 薬液乾燥促進	生育後期から 4～5回
ネギ・ニラ	カルシウム欠乏（葉先枯れ）対策、カルシウム補給（トロケ対策、日持ち向上、首のしまり促進、葉の弾力性向上）、薬液乾燥促進	定植以降 3～4回
ハウレンソウ		本葉2枚以降 2回
ニンニク	カルシウム欠乏（葉先枯れ）対策、薬液の乾燥促進	4月中旬以降 定期的散布
アスパラ	カルシウム補給（トロケ対策、日持ち向上）、カルシウム欠乏（タケノコ茎、へん平茎、曲がり茎、中芯空洞、縦筋症）対策、薬液の乾燥促進	立茎後 定期的散布
ダイコン・カブ	カルシウム欠乏（赤芯、黒芯、褐色芯腐れ、ス入り）対策	萌芽以降 定期的散布
人参	カルシウム補給、薬液乾燥促進	茎葉繁茂期以降 定期的散布
長芋・ゴボウ・ユリ根	ゴボウのカルシウム補給（充実度向上）、 ユリ根のカルシウム欠乏（アンコ症）対策、薬液の乾燥促進	茎葉繁茂期以降 定期的散布
豆類	肥大促進、カルシウム補給、薬液乾燥促進	開花後以降
スイカ・メロン	カルシウム欠乏対策、薬液の乾燥促進	交配1週間後以降
イチゴ	軟化対策、カルシウム欠乏（チップバーン、ガク枯れ）対策 日持ち向上	育苗時 定植以降 定期的散布
花き	カルシウム欠乏（チップバーン）対策、日持ち向上	定植後出蕾期まで
大豆・小豆	カルシウム補給（徒長対策、子実の充実）	開花後から 2～3回
馬鈴薯	カルシウム欠乏対策、塊茎の充実	収穫50日前より10日おき 6月上旬からの低温時
甜菜	カルシウム欠乏対策	茎葉繁茂期以降 定期的散布

すべての作物に使用可能

◇使用上の注意◇

- ・リン酸系肥料との混用は避けてください。
- ・当社亜リン酸製品（トップスコア・リン）との混用散布が可能です。
- ・別々に溶かしたものを混用してください。
- ・開封後、固まる恐れがありますので、出来るだけ使いきってください。

製造元 晃栄化学工業株式会社 

本社 〒460-0003

名古屋市中区錦1-7-34 ステージ錦 I

TEL : (052) 211-4451 FAX : (052) 211-4579

札幌営業所 TEL:011-707-4531

弘前営業所 TEL:0172-27-1768

松本営業所 TEL:0263-32-4441

熊本営業所 TEL:096-365-2081

～インスタ配信中～



KOEI.CHEM

ぜひフォローお願いします♪